

毎年10月16日は世界の食料問題を
考えて行動する日として国連が制定
した「世界食料デー」です



Hunger Zero

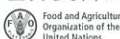
わたしから始める、世界が変わる

世界食料デー

一般財団法人 Japan International Food for the Hungry
日本国際飢餓対策機構






- 大阪 〒581-0032 八尾市弓削町3-74-1 TEL(072)920-2225
- 東京 〒101-0062 千代田区神田駿河台2-1 OCCビル517号室 TEL(03)3518-0781
- 愛知 〒466-0012 名古屋市中区千代田2-19-16 千代田ビル3F TEL(052)265-7101
- 沖縄 〒900-0033 那覇市久米2-25-8 メゾンク米202号 TEL(098)943-9215

主催 世界食料デー実行委員会／一般財団法人 日本国際飢餓対策機構

後援  国連食糧農業機関駐日連絡事務所

あなたの1食分を
食料デー募金に

～下記の活動に使わせていただきます～

-  コンゴ民主共和国: 農業支援・コミュニティ開発支援
-  カンボジア: 子ども教育・コミュニティ開発支援
-  フィリピン: コミュニティ開発支援
-  ルワンダ: 学校教育支援
-  ケニア: 学校給食支援、など



国連の持続可能な開発目標(SDGs)
Hunger Zeroはチャレンジします

2018 世界食料デー 宝塚大会

10月20日(土)

午後2:00~3:30 入場無料

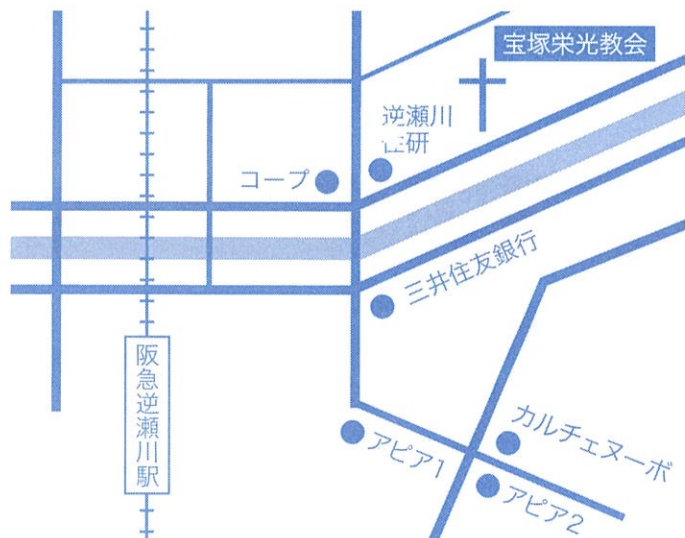
宝塚栄光教会

〒665-0021 宝塚市中州1-15-9

TEL:0797-73-6076 FAX:0797-73-6075

E-mail:info@takara-eikou.com

http://www.takara-eikou.com



基調講演



日本国際飢餓対策機構ハンガー・ゼロ理事長

清家弘久

1991年よりHAT(飢餓啓発教育プログラ)のディレクター。1993年日本国際飢餓対策機構の海外人材協力部総主事に就任。同機構が関わっている開発途上国(約20カ国)で働く海外スタッフのリクルート・訓練・フォローアップに責任者として従事、アジア・アフリカ・南米の13カ国に15名のスタッフ・ボランティアを派遣した。自らも毎年支援地のプロジェクトを視察。現在は同機構の理事長としての働きの他、国内各地で啓発のためにセミナー、講演会、小学校での開発授業、パネルディスカッションのパネラー等幅広く活動している。



現地報告



国際飢餓対策機構カンボジア
カントリーディレクター

リンリー・グラ

フィリピン共和国出身。フィリピン大学ビサヤ校(UPV)で放送コミュニケーション、心理学を専攻。モンテッソーリ幼稚園教諭として8年、人道支援団体のチームリーダー、テクニカルアドバイザー、コンサルタントとして13年、FHで9年勤務。FHカンボジアではカントリーディレクターとして活躍中。



ミニコンサート



トランペッター

村田まゆみ

中学生の時に吹奏楽部でトランペットと出会う。大阪音楽大学器楽学科卒業。中村光伸氏、D・ドフヨン氏、宮村聡氏に師事。大学卒業後は個人での演奏活動の他、後進の指導などを行う。

世界食料デーってなに？

「世界食料デー」とは、世界の食料問題を考える日として、国連が制定した日です。1979年の第20回FAO(国連食糧農業機関)総会の議決に基づき、1981年から毎年、10月16日が「世界食料デー」とされました。世界の一人一人が協力し合い、もっとも重要な基本的人権である「全ての人に食料を」を現実のものにし、世界に広がる栄養不足、飢餓、極度の貧困を解決していくことを目的としています。この日をきっかけとして、自分自身の生活を見つめなおし、世界の人々と「共に生きる」生き方を実践しようとする人々が増やされていくことが「世界食料デー」の願いです。

主催 宝塚キリスト教会連合 <http://www.takara-kiriren.com>

共催 日本国際飢餓対策機構

後援 FAO、宝塚医師会、国際ソロプチミスト宝塚

宝塚キリスト教会連合
HPをチェック!



●お問い合わせは・・・宝塚大会事務局 〒665-0021 宝塚市中州1-15-9 TEL:0797-73-6076 岩間